



関東ふれあいの道

茨城県 13

果樹の里のみち

上志筑バス停～下佐谷



果物狩り

関東ふれあいの道は、首都圏に残された美しい自然や歴史的文化遺産などを“みち”で結び、首都圏を一周する長距離自然歩道です。

茨城県内のルートは、御前山村から御前山、笠間県立自然公園、水郷筑波国定公園や筑波研究学園都市を経て東町へ至る長約255kmで、18のコースにより構成されています。家族や友人と一緒に歩きましょう。

このみちは…

上志筑と下佐谷を起終点とするこのコースは、磨崖仏で有名な閑居山や観光果樹園をめぐり、延長約8kmの家族向けの歩道です。

果樹園 千代田町は、果物の特産地として全国的に知られ、県内では果樹栽培が最も盛んなところ。コース沿線にも栗や梨を始め柿、ブドウなどの果樹が多く、春になると一面に果物の花が咲き誇り、秋には果物の甘い香りが満ちあふれています。特に下佐谷地区には観光果樹園が多く、新鮮な果物の味覚を楽しめます。

閑居山と磨崖仏 古くは志筑山と呼ばれていましたが、閑居山と呼ばれるその名の由来は、弘法大師が東国遍歴の途中、この地に立ち寄り閑居したのが初まりといわれています。また、山の中腹にある磨崖仏は、横穴の真上に突き出た花崗岩に100体余りの仏像が彫られていて、俗に百体観音と呼ばれています。この仏像は乗海僧正が手彫りしたものとされ、鎌倉時代以前の作と推定されるもので、県の文化財に指定されています。

山本五輪塔 この塔は、天文14年(1545)に建てられたもので、立方体、球形、三角形、半月形、空輪の順に積み重ねた240cmの花崗岩の石塔です。この石塔は密教の標識で地、水、火、風、空の意味を表わし、県の文化財に指定されています。

雪入成沢の山桜 千代田町成沢地区を流れる雪入川の源流となっている国有林の南東側斜面の一面に、数千本の山桜が自生しています。この山桜は種類も多く、開花期が長いことから学術的に高く評価され県観光百選の1つになっています。

交通機関

- JR常磐線 閑東バス 14分 上志筑バス停
- 石岡駅
- 土浦駅 閑東バス 45分 下佐谷バス停 徒歩 10分 下佐谷

観光果樹園

- なし 8月10日頃～10月下旬頃 ● ぶどう 8月20日頃～10月中旬頃
- くり 9月10日頃～10月下旬頃 ● かき 9月10日頃～11月下旬頃

問い合わせ先：千代田町果樹観光協会 ☎0299-59-2116

野営場(第2常陸野公園)

- 場所：千代田町中佐谷
- 申し込み先：千代田町役場都市計画課 ☎0299-59-2111

連絡コースの案内

連絡コースには標識等を設けておらず、また自動車等の交通量も多いので、接続するコースに移動する場合は注意して下さい。

- 上志筑 閑東バス 月岡局前 徒歩 果樹園のみち 延長10km
- 10分 バス停 40分 (辻～大池公園前バス停)
- 下佐谷 徒歩 寺社めぐりと田園風景のみち 延長18km
- 20分 (水井バス停～田土部駅)

みどころ



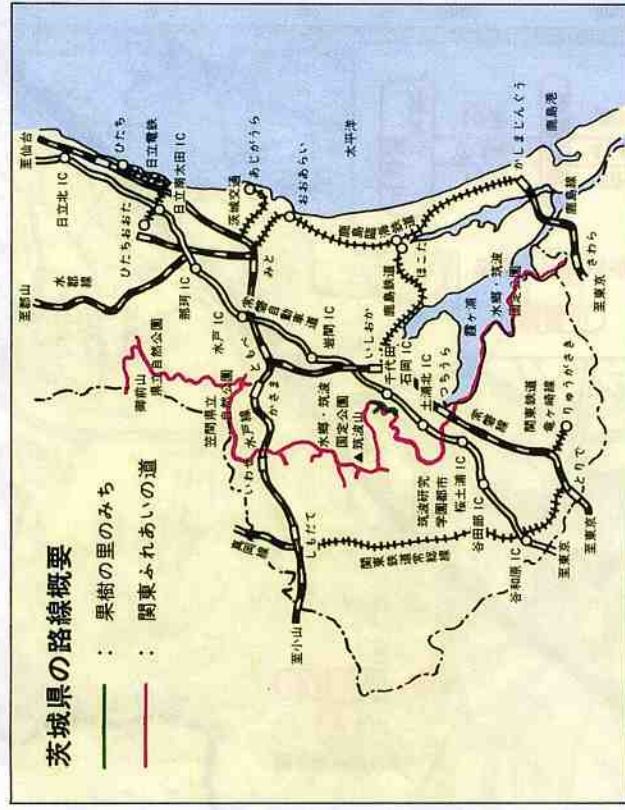
閑居山



百体観音



石造五輪塔



茨城県の路線概要

- : 果樹の里のみち
- : 関東ふれあいの道

楽しいハイキングのために

- * 野の花や木は、自然の中でこそ美しいです。自然のままに残しましょう。
- * 歩きながらの「タバコ」はやめましょう。火の元には十分注意しましょう。
- * あとから来る人のために、自分のゴミは自分で持ち帰りましょう。
- * 案内板や標識は皆さんの道しるべです。大切にしましょう。
- * 交通の不便なところがありますから、あらかじめよく調べておきましょう。

お問い合わせは

茨城県生活環境部環境政策課

〒810-8555 水戸市笠原町978番6 ☎029-301-2946

千代田町役場商工観光課

〒915-8512 新治郡千代田町上土田461 ☎0299-59-2111